

# アクサ生命 PRESS RELEASE

2017年8月14日

## アクサ生命、2017年度第1四半期末の業績を発表

(2017年4月1日～6月30日)

アクサ生命保険株式会社(本社:東京都港区、代表執行役社長兼 CEO:ニック・レーン)は、日本の会計基準に基づく2017年度(平成29年度)第1四半期末の業績を発表しました。

### 収入指標

- 保険料等収入は、前年同期比8.5%減の1,478億円。これは主に、昨年好調だった『アクサの「外貨建て」の変額終身保険 アップサイドプラス』の販売が前年同期比で114億円減少したことによるもの。

### 収益指標

- 基礎利益は、前年同期比96.8%増の158億円。これは主に利息配当金等収入の増加によるもの。
- 純利益は42億円。これは主に基礎利益の増加によるもの。

### 財務基盤

- ソルベンシー・マージン比率は、2016年度末の745.6%から3.8ポイント増加し、749.4%。

### アクサ生命の取締役 執行役兼 CFO、住谷 貢は、次のようにコメントしています：

「今期、保険料等収入は減少したものの、資産運用収益の増加や事業費の効率的な管理などによって、基礎利益は前年同期比96.8%増の158億円、純利益は42億円と堅調な業績となった。また、ソルベンシー・マージン比率は749.4%と、お客さまを将来にわたってお守りするための強固な財務基盤を堅持している。」

「昨年ローンチした2つの商品である『予防・早期治療サポート』と『患者申出療養サポート』は、9月の販売開始以来4万件近くのご契約をいただくなど好調に推移している。また本年9月には、『アクサの一生保障の医療保険 スマート・ケア』の販売開始や、『アクサメディカルアシスタンスサービス』のサービス拡充を予定しており、現代のお客さまのニーズや変化する医療環境に対応した、より包括的なソリューションのご提供が可能となる。」

「アクサ生命は、今後も常にお客さまに寄り添い、単に保険金や給付金をお支払いするだけの「支払者(ペイヤー)」から、お客さまに健康にお過ごしいただき、万が一の際にはお客さまに寄り添い、最適な治療を受けていただけるようサポートできる真の「パートナー」となることを目指す。そのためにも、コスト効率を高める施策に一層注力し、将来の成長に向けた投資を継続し、会社変革を加速していく。」

**重要:** 本資料の業績は日本の会計基準に基づくものであり、AXA グループに連結する際に用いるIFRS(国際財務報告基準)ベースの数値とは異なります。

#### アクサ生命について

アクサ生命は AXA のメンバーカンパニーとして 1994 年に設立されました。AXA が世界で培ってきた知識と経験を活かし、237 万の個人、2,200 の企業・団体のお客さまに、死亡保障や医療・がん保障、年金、資産形成などの幅広い商品を、多様な販売チャネルを通じてお届けしています。2016 年度には、2,522 億円の保険金や年金、給付金等をお支払いしています。また、「アクサ損害保険」と「アクサダイレクト生命」を連結する親会社として、子会社各社の経営管理・監督を行っています。

#### AXA グループについて

AXA は世界 64 ヶ国で 16 万 5,000 人の従業員を擁し、1 億 700 万人のお客さまにサービスを提供する、保険および資産運用分野の世界的なリーディングカンパニーです。国際会計基準に基づく 2016 年度通期の売上は 1,002 億ユーロ、アンダーライニング・アーニングス(基本利益)は 57 億ユーロ、2016 年 12 月 31 日時点における運用資産総額は 1 兆 4,290 億ユーロにのぼります。AXA はユーロネクスト・パリのコンパートメント A に上場しており、AXA の米国預託株式は OTC QX プラットフォームで取引され、ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス(DJSI)や FTSE4GOOD などの国際的な主要 SRI インデックスの構成銘柄として採用されています。また、国連環境計画・金融イニシアチブ(UNEP FI)による「持続可能な保険原則」および「責任投資原則」に署名しています。

～本件に関するお問い合わせは下記までお願いいたします～

アクサ生命保険株式会社 広報部  
電話: 03-6737-7140 FAX: 03-6737-5964  
<http://www.axa.co.jp>

**アクサ生命保険株式会社**  
**2017 年第 1 四半期末主要業績**

**(1) 個人保険・個人年金保険の年換算保険料****1. 新契約の年換算保険料**

(単位:百万円、%)

	2016 年度第 1 四半期累計期間	2017 年度第 1 四半期累計期間	前年同期比
個人保険	14,411	12,296	85.3
個人年金保険	△1	△3	—
合計	14,409	12,292	85.3
うち医療保障・ 生前給付保障等	4,353	4,851	111.5

**2. 保有契約の年換算保険料**

(単位:百万円、%)

	2016 年度末	2017 年度第 1 四半期会計期間末	前年度末比
個人保険	434,356	438,263	100.9
個人年金保険	101,422	99,490	98.1
合計	535,779	537,745	100.4
うち医療保障・ 生前給付保障等	206,316	207,095	100.4

**(2) 保険料等収入**

(単位:百万円、%)

	2016 年度第 1 四半期累計期間	2017 年度第 1 四半期累計期間	前年同期比
保険料等収入	161,547	147,877	91.5

**(3) 基礎利益**

(単位:百万円、%)

	2016 年度第 1 四半期累計期間	2017 年度第 1 四半期累計期間	前年同期比
基礎利益	8,034	15,812	196.8

**(4) 純利益**

(単位:百万円、%)

	2016 年度第 1 四半期累計期間	2017 年度第 1 四半期累計期間	前年同期比
純利益または純損失(△)	△2,773	4,286	—